



2016年理系第4問

4 約数、公約数、最大公約数を次のように定める。

- 2つの整数 a, b に対して、 $a = bk$ をみたす整数 k が存在するとき、 b は a の約数であるという。
- 2つの整数に共通の約数をそれらの公約数という。
- 少なくとも一方が 0 でない 2つの整数の公約数の中で最大のものをそれらの最大公約数という。

以下の間に答えよ。

(1) a, b, c, p は 0 でない整数で $a = pb + c$ をみたしているとする。

(i) $a = 18, b = 30, c = -42, p = 2$ のとき、 a と b の公約数の集合 S 、および b と c の公約数の集合 T を求めよ。

(ii) a と b の最大公約数を M 、 b と c の最大公約数を N とする。 M と N は等しいことを示せ。ただし、 a, b, c, p は 0 でない任意の整数とする。

(2) 自然数の列 $\{a_n\}$ を

$$a_{n+2} = 6a_{n+1} + a_n \quad (n = 1, 2, \dots), \quad a_1 = 3, \quad a_2 = 4$$

で定める。

(i) a_{n+1} と a_n の最大公約数を求めよ。

(ii) a_{n+4} を a_{n+2} と a_n を用いて表せ。

(iii) a_{n+2} と a_n の最大公約数を求めよ。